

平成30年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月15日

上場会社名 古野電気株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6814 URL <http://www.furuno.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古野 幸男  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 井澤 亮三 (TEL) 0798-63-1017  
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	58,887	△0.8	2,194	△11.1	2,017	1.2	1,587	△12.4
29年2月期第3四半期	59,363	△11.3	2,469	△9.0	1,993	△34.3	1,812	△32.6

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 2,546百万円( —%) 29年2月期第3四半期 △964百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
30年2月期第3四半期	円 銭 50.37	円 銭 —
29年2月期第3四半期	57.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
30年2月期第3四半期	百万円 77,329	百万円 38,788	% 49.7	円 銭 1,220.42
29年2月期	75,724	36,321	47.5	1,141.82

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 38,457百万円 29年2月期 35,981百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
29年2月期	円 銭 —	円 銭 4.00	円 銭 —	円 銭 4.00	円 銭 8.00
30年2月期	—	4.00	—	—	—
30年2月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,000	0.4	1,500	△2.2	1,400	△4.0	1,000	△20.8	31.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期3Q	31,894,554株	29年2月期	31,894,554株
② 期末自己株式数	30年2月期3Q	382,498株	29年2月期	381,937株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期3Q	31,512,360株	29年2月期3Q	31,512,941株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、平成30年1月16日（火）に当社ホームページへ掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、先進国を中心に緩やかな回復が続きました。米国では、企業業況の改善が続き、雇用情勢も良好で個人消費も高水準で推移し、経済は堅調さを維持しました。欧州も、輸出が緩やかに増加し、雇用情勢や個人消費が回復するなど、景気の改善が続きました。中国では生産、輸出、消費が小幅に減速したものの、投資がやや持ち直すなど総じてみれば安定的に推移しました。わが国経済は、生産活動が緩やかに回復し、雇用・所得情勢が堅調に推移するなど、景気は緩やかな回復傾向が続きました。

このような経済環境の中、当社グループの関連する市場においては、商船市場は新船建造の需要が伸び悩みましたが、プレジャーボート市場では小型艇を中心に需要の回復傾向が続きました。当第3四半期連結累計期間に適用した米ドル及びユーロの平均為替レートはそれぞれ112円及び125円であり、米ドルはほぼ前年同期並みでしたが、ユーロは前年同期に比べ約2%の円安水準で推移しました。

当社グループにおいては、成長市場の開拓や販売拡大に取り組み、船用事業や無線LAN・ハンディターミナル事業は売上が増加しました。一方、昨年好調であったETC車載器の売上が減少したことなどにより産業用事業は低調に推移しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は588億8千7百万円(前年同期比0.8%減)、売上総利益は214億8百万円(前年同期比2.1%増)となりました。販売費及び一般管理費は前年同期に比べて7億2千1百万円増加し192億1千3百万円となり、売上高に占める比率が1.4ポイント増加したことから、営業利益は21億9千4百万円(前年同期比11.1%減)となりました。一方で、前年同期に比べ為替損の発生が少なかったことなどにより営業外費用が減少したことから、経常利益は20億1千7百万円(前年同期比1.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億8千7百万円(前年同期比12.4%減)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。セグメント利益は、営業利益ベースの数値であります。

また、前連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しており、前年同期との比較は変更後の区分により作成した情報に基づいて記載しております。

#### ①船用事業

船用事業の分野では、漁業市場向けの売上が国内、アジアなどで増加しました。商船市場向けの売上は、欧州で増加した一方で、アジアでは減少し、国内は横ばいでした。この結果、船用事業の売上高は474億4千4百万円(前年同期比3.0%増)、セグメント利益は9億9千9百万円(前年同期比23.8%減)となりました。

#### ②産業用事業

産業用事業の分野では、周波数発生装置の売上が増加した一方で、カーナビゲーションシステム搭載用GPSモジュール、骨密度測定装置が低調であり、ETC車載器は売上が大幅に減少しました。生化学自動分析装置は中小型の売上が増加しましたが大型の売上が大幅に減少し、生化学自動分析装置全体でも売上が減少しました。この結果、産業用事業の売上高は85億7千2百万円(前年同期比20.5%減)、セグメント利益は6億1百万円(前年同期比14.8%減)となりました。

#### ③無線LAN・ハンディターミナル事業

無線LAN・ハンディターミナル事業は、文教市場向けを中心に無線LANアクセスポイントの販売が引き続き好調であり、売上高は27億3千3百万円(前年同期比16.1%増)、セグメント利益は5億4千3百万円(前年同期比140.3%増)となりました。

#### ④その他

その他の売上高は1億3千7百万円(前年同期比9.9%減)、セグメント利益は3千7百万円(前年同期比73.8%減)となりました。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年10月10日の「平成30年2月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,205	12,093
受取手形及び売掛金	17,965	17,524
商品及び製品	15,767	15,698
仕掛品	2,735	4,338
原材料及び貯蔵品	6,276	5,809
その他	3,630	3,083
貸倒引当金	△327	△348
流動資産合計	56,253	58,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,948	3,848
機械装置及び運搬具(純額)	805	722
土地	3,441	3,446
その他(純額)	1,469	1,347
有形固定資産合計	9,664	9,364
無形固定資産		
のれん	636	626
その他	4,621	4,657
無形固定資産合計	5,257	5,284
投資その他の資産		
投資有価証券	2,558	2,458
退職給付に係る資産	319	441
その他	1,737	1,642
貸倒引当金	△66	△60
投資その他の資産合計	4,548	4,481
固定資産合計	19,470	19,130
資産合計	75,724	77,329

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,391	4,467
電子記録債務	6,984	7,272
短期借入金	4,997	3,055
1年内返済予定の長期借入金	243	168
未払法人税等	491	541
賞与引当金	1,532	859
製品保証引当金	1,483	1,262
その他	6,762	6,447
流動負債合計	25,887	24,075
固定負債		
長期借入金	9,640	10,520
退職給付に係る負債	2,562	2,652
その他	1,312	1,293
固定負債合計	13,515	14,465
負債合計	39,403	38,541
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,534	7,534
資本剰余金	10,074	10,074
利益剰余金	21,367	22,887
自己株式	△201	△202
株主資本合計	38,775	40,294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	832	757
繰延ヘッジ損益	△70	△17
為替換算調整勘定	△2,190	△1,457
退職給付に係る調整累計額	△1,365	△1,118
その他の包括利益累計額合計	△2,793	△1,836
非支配株主持分	339	330
純資産合計	36,321	38,788
負債純資産合計	75,724	77,329

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
売上高	59,363	58,887
売上原価	38,402	37,479
売上総利益	20,961	21,408
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	20	17
給料及び賃金	5,676	5,847
賞与引当金繰入額	902	1,066
退職給付費用	255	391
研究開発費	3,113	3,246
減価償却費	691	770
その他	7,832	7,873
販売費及び一般管理費合計	18,492	19,213
営業利益	2,469	2,194
営業外収益		
受取利息	27	15
受取配当金	46	53
その他	345	310
営業外収益合計	419	379
営業外費用		
支払利息	70	92
為替差損	756	391
その他	69	72
営業外費用合計	895	555
経常利益	1,993	2,017
特別利益		
固定資産売却益	24	71
投資有価証券売却益	—	83
特別利益合計	24	155
特別損失		
固定資産売却損	6	0
減損損失	21	58
その他	0	—
特別損失合計	27	58
税金等調整前四半期純利益	1,990	2,115
法人税、住民税及び事業税	456	550
法人税等調整額	△312	△25
法人税等合計	143	525
四半期純利益	1,846	1,589
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,812	1,587

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	1,846	1,589
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	304	△74
繰延ヘッジ損益	△22	52
為替換算調整勘定	△3,351	732
退職給付に係る調整額	258	246
その他の包括利益合計	△2,811	956
四半期包括利益	△964	2,546
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△998	2,544
非支配株主に係る四半期包括利益	33	2



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。